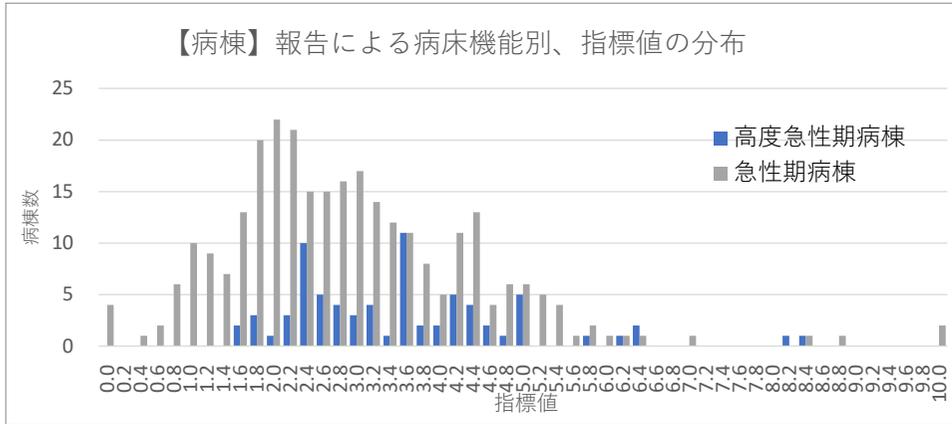
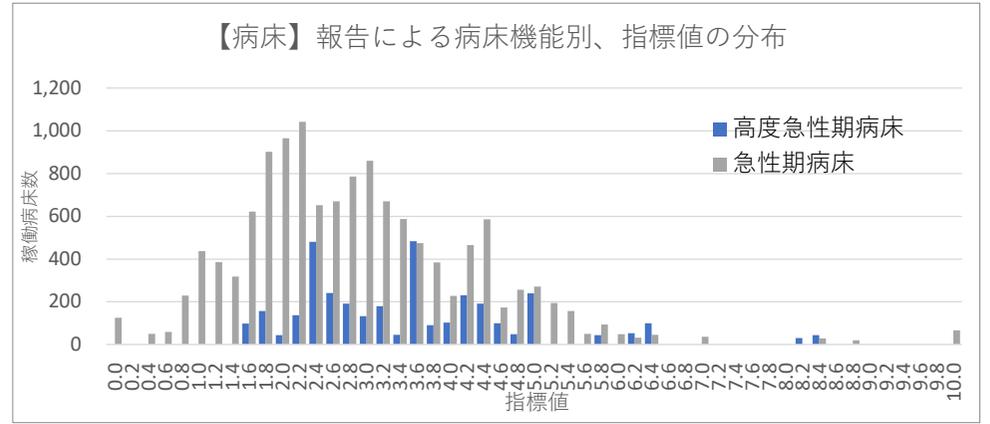


例：北海道① 急性期一般入院料1(病棟名に救急, CUが含まれる病棟を除外する) 指標値の閾値(暫定)=3.98

急性期一般入院料1をとって、病棟機能を高度急性期または急性期として報告している病棟



急性期一般入院料1をとって、病棟機能を高度急性期または急性期として報告している病床



高度急性期病棟の数、新基準と報告ベースの比較

	101	102	103	104	105	106	107	都道府県
二次医療圏	南渡島	南檜山	北渡島檜山	札幌	後志	南空知	中空知	83
(新基準)	4	0	0	50	0	0	3	
(R1に高度急性期として報告)	8	0	0	30	1	0	0	
増減	-4	0	0	20	-1	0	3	

	108	109	110	111	112	113	114
二次医療圏	北空知	西胆振	東胆振	日高	上川中部	上川北部	富良野
(新基準)	0	5	1	0	5	2	0
(R1に高度急性期として報告)	0	0	0	0	12	0	0
増減	0	5	1	0	-7	2	0

	115	116	117	118	119	120	121
二次医療圏	留萌	宗谷	北網	遠紋	十勝	釧路	根室
(新基準)	0	0	4	0	4	5	0
(R1に高度急性期として報告)	0	0	6	0	6	11	0
増減	0	0	-2	0	-2	-6	0

高度急性期病床数、新基準と報告ベースの比較

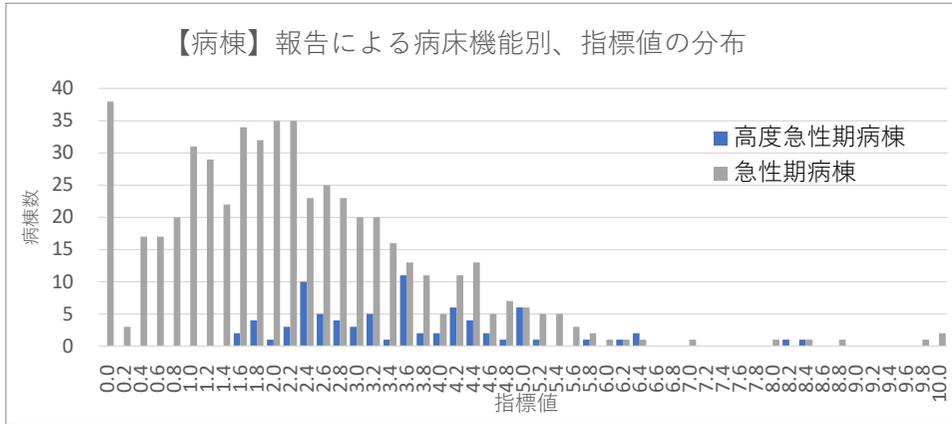
	101	102	103	104	105	106	107	都道府県
二次医療圏	南渡島	南檜山	北渡島檜山	札幌	後志	南空知	中空知	3,608
(新基準)	192	0	0	2,039	0	0	118	
(R1に高度急性期として報告)	374	0	0	1,357	47	0	0	
増減	-182	0	0	682	-47	0	118	

	108	109	110	111	112	113	114
二次医療圏	北空知	西胆振	東胆振	日高	上川中部	上川北部	富良野
(新基準)	0	244	50	0	233	94	0
(R1に高度急性期として報告)	0	0	0	0	592	0	0
増減	0	244	50	0	-359	94	0

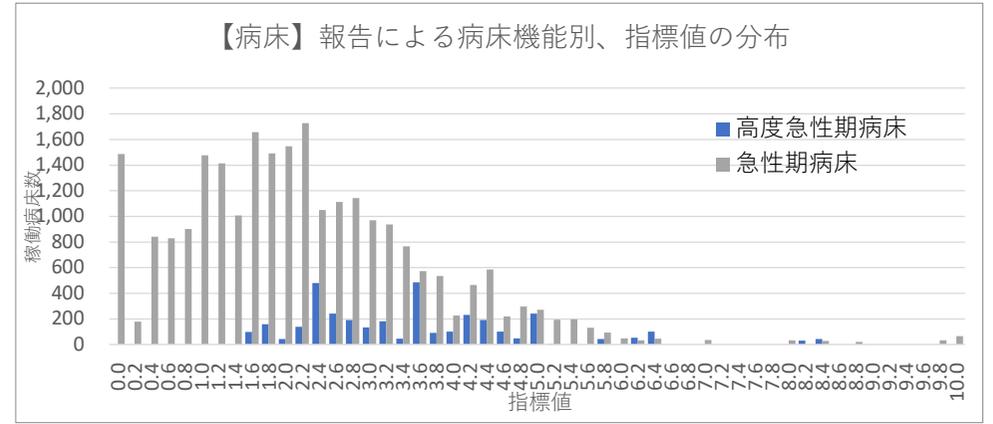
	115	116	117	118	119	120	121
二次医療圏	留萌	宗谷	北網	遠紋	十勝	釧路	根室
(新基準)	0	0	190	0	218	230	0
(R1に高度急性期として報告)	0	0	287	0	325	484	0
増減	0	0	-97	0	-107	-254	0

例:北海道② 急性期一般入院料1~7(病棟名に救急, CUが含まれる病棟を除外する) 指標値の閾値(暫定)=3.98

急性期一般入院料1~7をとって、病棟機能を高度急性期または急性期として報告している病棟



急性期一般入院料1~7をとって、病棟機能を高度急性期または急性期として報告している病床



高度急性期病棟の数、新基準と報告ベースの比較

	101	102	103	104	105	106	107	都道府県
二次医療圏 (新基準)	南渡島	南檜山	北渡島檜山	札幌	後志	南空知	中空知	481
(R1に高度急性期として報告)	4	0	0	202	118	0	3	304
増減	8	0	0	86	83	0	0	177
	-4	0	0	116	35	0	3	

	108	109	110	111	112	113	114
二次医療圏 (新基準)	北空知	西胆振	東胆振	日高	上川中部	上川北部	富良野
(R1に高度急性期として報告)	0	5	1	0	5	2	0
増減	0	0	0	0	12	0	0
	0	5	1	0	-7	2	0

	115	116	117	118	119	120	121
二次医療圏 (新基準)	留萌	宗谷	北網	遠紋	十勝	釧路	根室
(R1に高度急性期として報告)	0	0	4	44	49	44	0
増減	0	0	6	92	6	11	0
	0	0	-2	-48	43	33	0

高度急性期病床数、新基準と報告ベースの比較

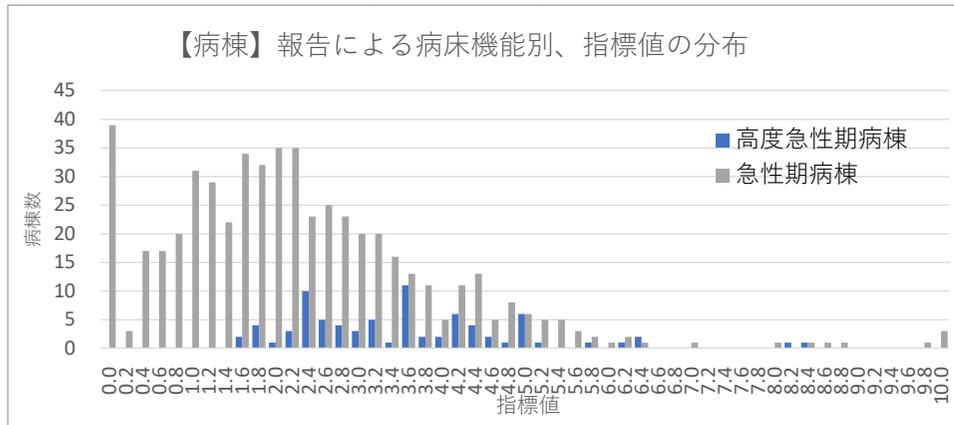
	101	102	103	104	105	106	107	都道府県
二次医療圏 (新基準)	南渡島	南檜山	北渡島檜山	札幌	後志	南空知	中空知	3,608
(R1に高度急性期として報告)	192	0	0	2,039	0	0	118	3,466
増減	374	0	0	1,357	47	0	0	3,466
	-182	0	0	682	-47	0	118	142

	108	109	110	111	112	113	114
二次医療圏 (新基準)	北空知	西胆振	東胆振	日高	上川中部	上川北部	富良野
(R1に高度急性期として報告)	0	244	50	0	233	94	0
増減	0	0	0	0	592	0	0
	0	244	50	0	-359	94	0

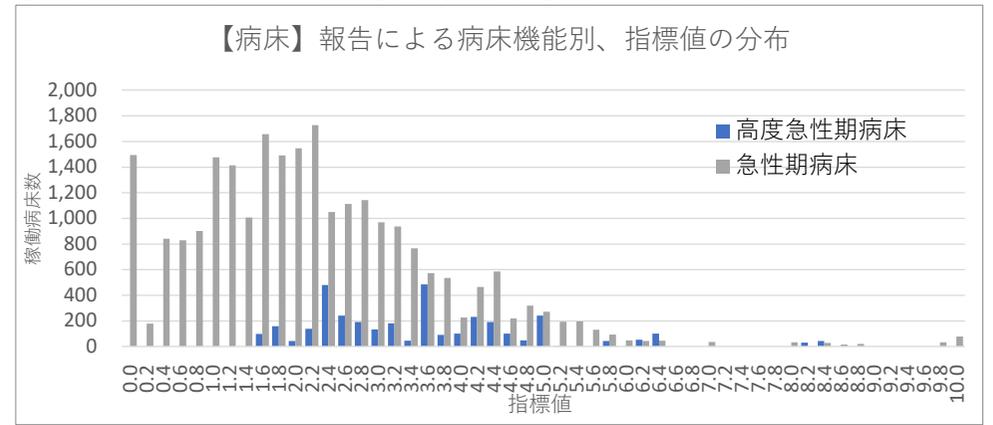
	115	116	117	118	119	120	121
二次医療圏 (新基準)	留萌	宗谷	北網	遠紋	十勝	釧路	根室
(R1に高度急性期として報告)	0	0	190	0	218	230	0
増減	0	0	287	0	325	484	0
	0	0	-97	0	-107	-254	0

例：北海道③ 急性期一般入院料1～7(病棟名に救急, CUが含まれる病棟を除外しない) 指標値の閾値(暫定)=3.98

急性期一般入院料1～7をとって、病棟機能を高度急性期または急性期として報告している病棟



急性期一般入院料1～7をとって、病棟機能を高度急性期または急性期として報告している病床



高度急性期病棟の数、新基準と報告ベースの比較

	101	102	103	104	105	106	107	都道府県
二次医療圏 (新基準)	南渡島	南檜山	北渡島檜山	札幌	後志	南空知	中空知	517
(R1に高度急性期として報告)	4	0	0	226	118	0	3	304
増減	8	0	0	86	83	0	0	213
	-4	0	0	140	35	0	3	

	108	109	110	111	112	113	114
二次医療圏 (新基準)	北空知	西胆振	東胆振	日高	上川中部	上川北部	富良野
(R1に高度急性期として報告)	0	5	2	0	16	2	0
増減	0	0	0	0	12	0	0
	0	5	2	0	4	2	0

	115	116	117	118	119	120	121
二次医療圏 (新基準)	留萌	宗谷	北網	遠紋	十勝	釧路	根室
(R1に高度急性期として報告)	0	0	4	44	49	44	0
増減	0	0	6	92	6	11	0
	0	0	-2	-48	43	33	0

高度急性期病床数、新基準と報告ベースの比較

	101	102	103	104	105	106	107	都道府県
二次医療圏 (新基準)	南渡島	南檜山	北渡島檜山	札幌	後志	南空知	中空知	3,608
(R1に高度急性期として報告)	192	0	0	2,039	0	0	118	3,466
増減	374	0	0	1,357	47	0	0	3,466
	-182	0	0	682	-47	0	118	142

	108	109	110	111	112	113	114
二次医療圏 (新基準)	北空知	西胆振	東胆振	日高	上川中部	上川北部	富良野
(R1に高度急性期として報告)	0	244	50	0	233	94	0
増減	0	0	0	0	592	0	0
	0	244	50	0	-359	94	0

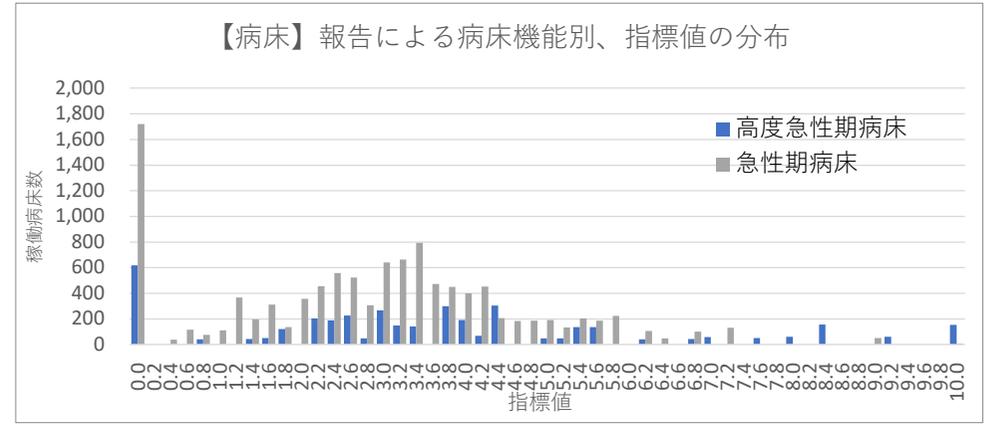
	115	116	117	118	119	120	121
二次医療圏 (新基準)	留萌	宗谷	北網	遠紋	十勝	釧路	根室
(R1に高度急性期として報告)	0	0	190	0	218	230	0
増減	0	0	287	0	325	484	0
	0	0	-97	0	-107	-254	0

例:千葉県① 急性期一般入院料1(病棟名に救急, CUが含まれる病棟を除外する) 指標値の閾値(暫定)=3.98

急性期一般入院料1をとって、病棟機能を高度急性期または急性期として報告している病棟



急性期一般入院料1をとって、病棟機能を高度急性期または急性期として報告している病床



高度急性期病棟の数、新基準と報告ベースの比較

	1201	1202	1203	1204	1205	1206	1207	都道府県
二次医療圏 (新基準)	千葉	東葛南部	東葛北部	印旛	香取海匝	山武長生夷隅	安房	87
(R1に高度急性期として報告)	7	28	28	5	5	1	1	88
増減	1	30	27	22	0	0	3	-1
	6	-2	1	-17	5	1	-2	

高度急性期病床数、新基準と報告ベースの比較

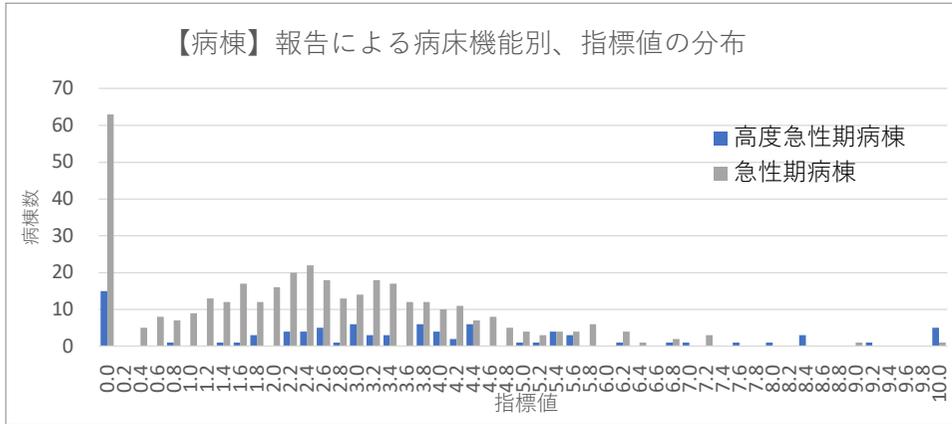
	1201	1202	1203	1204	1205	1206	1207	都道府県
二次医療圏 (新基準)	千葉	東葛南部	東葛北部	印旛	香取海匝	山武長生夷隅	安房	3,772
(R1に高度急性期として報告)	295	1,160	1,237	192	244	44	44	3,967
増減	43	1,284	1,317	942	0	0	133	-195
	252	-124	-80	-750	244	44	-89	

	1208	1209				
二次医療圏 (新基準)	君津	市原				
(R1に高度急性期として報告)	5	7	0	0	0	0
増減	4	1	0	0	0	0
	1	6	0	0	0	0

	1208	1209				
二次医療圏 (新基準)	君津	市原				
(R1に高度急性期として報告)	226	330	0	0	0	0
増減	198	50	0	0	0	0
	28	280	0	0	0	0

例:千葉県② 急性期一般入院料1~7(病棟名に救急, CUが含まれる病棟を除外する) 指標値の閾値(暫定)=3.98

急性期一般入院料1~7をとって、病棟機能を高度急性期または急性期として報告している病棟



急性期一般入院料1~7をとって、病棟機能を高度急性期または急性期として報告している病床



高度急性期病棟の数、新基準と報告ベースの比較

	1201	1202	1203	1204	1205	1206	1207	都道府県
二次医療圏 (新基準)	千葉	東葛南部	東葛北部	印旛	香取海浜	山武長生夷隅	安房	460
(R1に高度急性期として報告)	1	30	27	22	0	0	3	88
増減	127	97	44	93	5	1	-2	372

高度急性期病床数、新基準と報告ベースの比較

	1201	1202	1203	1204	1205	1206	1207	都道府県
二次医療圏 (新基準)	千葉	東葛南部	東葛北部	印旛	香取海浜	山武長生夷隅	安房	3,772
(R1に高度急性期として報告)	43	1,284	1,317	942	0	0	133	3,967
増減	252	-124	-80	-750	244	44	-89	-195

	1208	1209				
二次医療圏 (新基準)	君津	市原				
(R1に高度急性期として報告)	4	1	0	0	0	0
増減	1	6	0	0	0	0

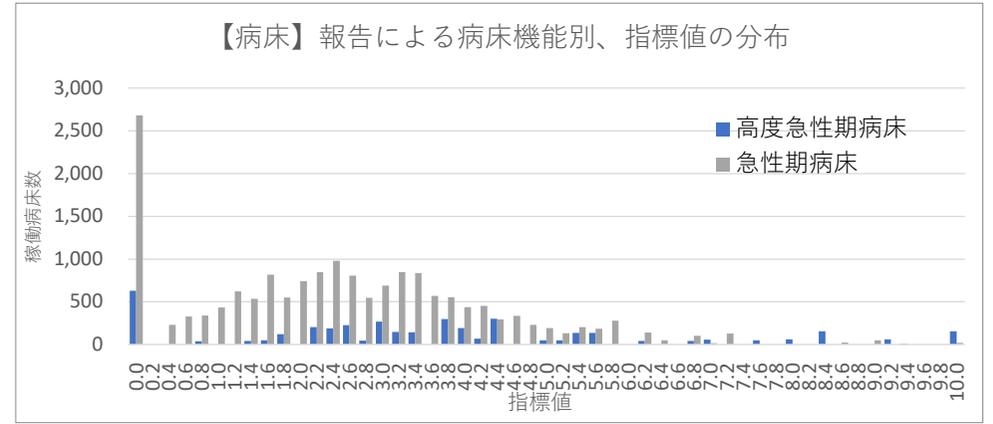
	1208	1209				
二次医療圏 (新基準)	君津	市原				
(R1に高度急性期として報告)	198	50	0	0	0	0
増減	28	280	0	0	0	0

例:千葉県③ 急性期一般入院料1~7(病棟名に救急, CUが含まれる病棟を除外しない) 指標値の閾値(暫定)=3.98

急性期一般入院料1~7をとって、病棟機能を高度急性期または急性期として報告している病棟



急性期一般入院料1~7をとって、病棟機能を高度急性期または急性期として報告している病床



高度急性期病棟の数、新基準と報告ベースの比較

	1201	1202	1203	1204	1205	1206	1207	都道府県
二次医療圏 (新基準)	千葉	東葛南部	東葛北部	印旛	香取海匝	山武長生夷隅	安房	478
(R1に高度急性期として報告)	1	30	28	23	0	0	3	90
増減	128	97	45	92	5	1	-2	388

	1208	1209				
二次医療圏 (新基準)	君津	市原				
(R1に高度急性期として報告)	4	1	0	0	0	0
増減	16	6	0	0	0	0

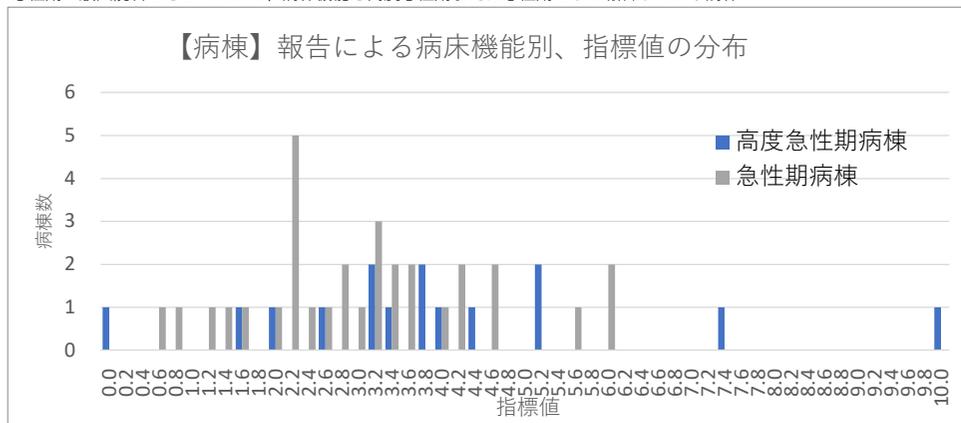
高度急性期病床数、新基準と報告ベースの比較

	1201	1202	1203	1204	1205	1206	1207	都道府県
二次医療圏 (新基準)	千葉	東葛南部	東葛北部	印旛	香取海匝	山武長生夷隅	安房	3,772
(R1に高度急性期として報告)	43	1,284	1,317	942	0	0	133	3,967
増減	252	-124	-80	-750	244	44	-89	-195

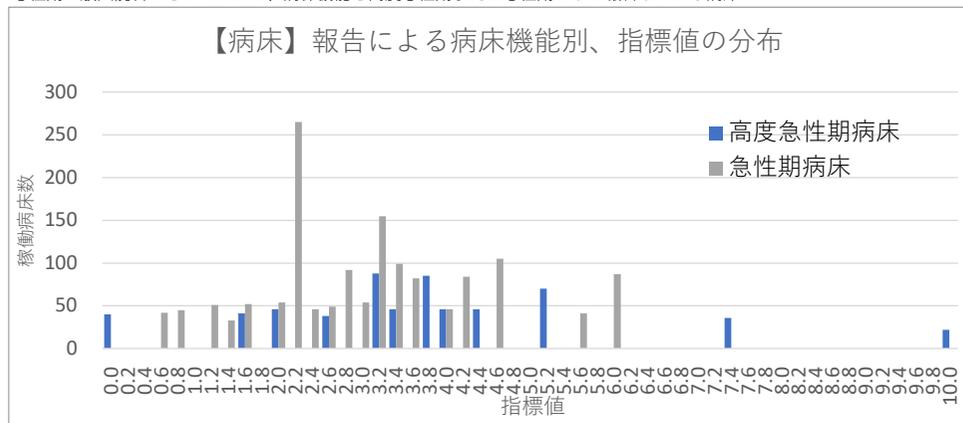
	1208	1209				
二次医療圏 (新基準)	君津	市原				
(R1に高度急性期として報告)	198	50	0	0	0	0
増減	28	280	0	0	0	0

例： 島根県① 急性期一般入院料1(病棟名に救急, CUが含まれる病棟を除外する)指標値の閾値(暫定)=3.98

急性期一般入院料1をとって、病棟機能を高度急性期または急性期として報告している病棟



急性期一般入院料1をとって、病棟機能を高度急性期または急性期として報告している病床



高度急性期病棟の数、新基準と報告ベースの比較

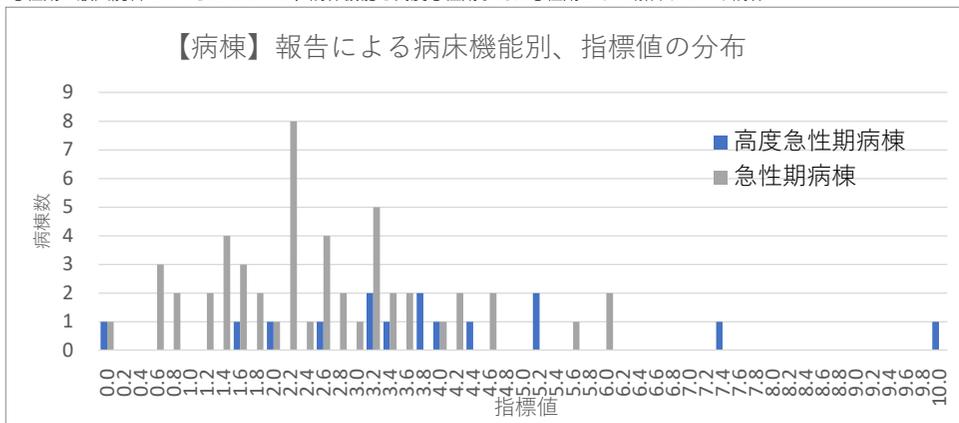
	3201	3202	3203	3204	3205	3206	3207	都道府県
二次医療圏 (新基準)	松江 4	雲南 0	出雲 5	大田 0	浜田 1	益田 2	隠岐 0	12
(R1に高度急性期として報告)	10	0	4	0	0	1	0	15
増減	-6	0	1	0	1	1	0	-3

高度急性期病床数、新基準と報告ベースの比較

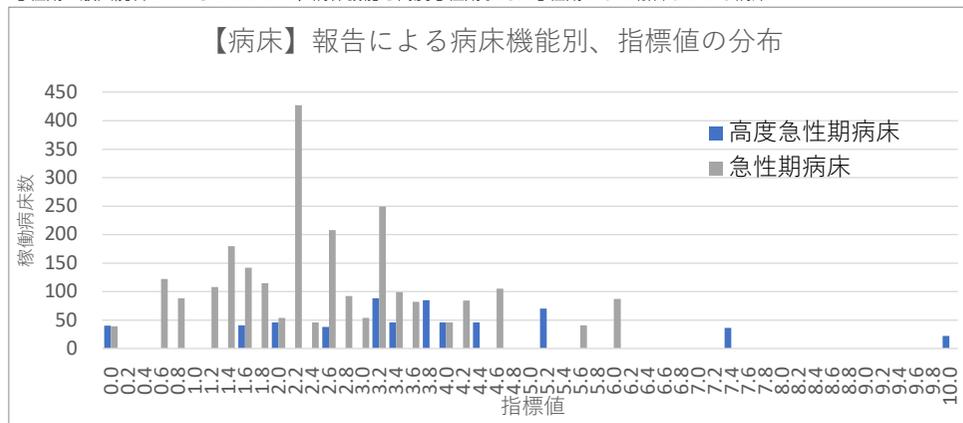
	3201	3202	3203	3204	3205	3206	3207	都道府県
二次医療圏 (新基準)	松江 162	雲南 0	出雲 190	大田 0	浜田 60	益田 79	隠岐 0	491
(R1に高度急性期として報告)	449	0	141	0	0	36	0	626
増減	-287	0	49	0	60	43	0	-135

例：島根県② 急性期一般入院料1～7(病棟名に救急, CUが含まれる病棟を除外する) 指標値の閾値(暫定)=3.98

急性期一般入院料1～7をとって、病棟機能を高度急性期または急性期として報告している病棟



急性期一般入院料1～7をとって、病棟機能を高度急性期または急性期として報告している病床



高度急性期病棟の数、新基準と報告ベースの比較

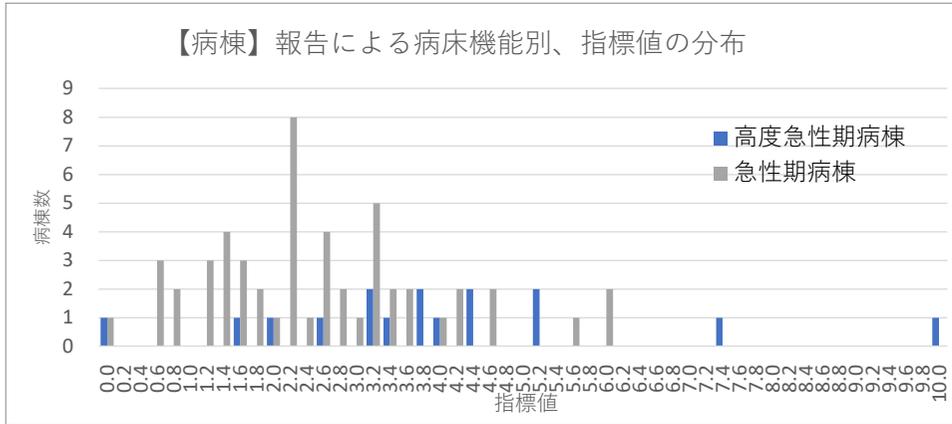
	3201	3202	3203	3204	3205	3206	3207	都道府県
二次医療圏 (新基準)	松江 4	雲南 0	出雲 5	大田 0	浜田 1	益田 2	隠岐 0	12
(R1に高度急性期として報告)	10	0	4	0	0	1	0	15
増減	-6	0	1	0	1	1	0	-3

高度急性期病床数、新基準と報告ベースの比較

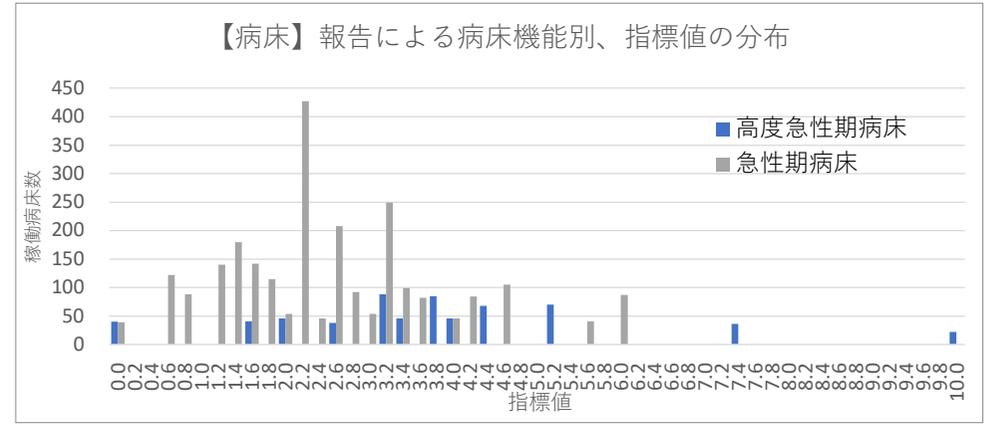
	3201	3202	3203	3204	3205	3206	3207	都道府県
二次医療圏 (新基準)	松江 162	雲南 0	出雲 190	大田 0	浜田 60	益田 79	隠岐 0	491
(R1に高度急性期として報告)	449	0	141	0	0	36	0	626
増減	-287	0	49	0	60	43	0	-135

例：島根県③ 急性期一般入院料1～7(病棟名に救急, CUが含まれる病棟を除外しない) 指標値の閾値(暫定)=3.98

急性期一般入院料1～7をとって、病棟機能を高度急性期または急性期として報告している病棟



急性期一般入院料1～7をとって、病棟機能を高度急性期または急性期として報告している病床



高度急性期病棟の数、新基準と報告ベースの比較

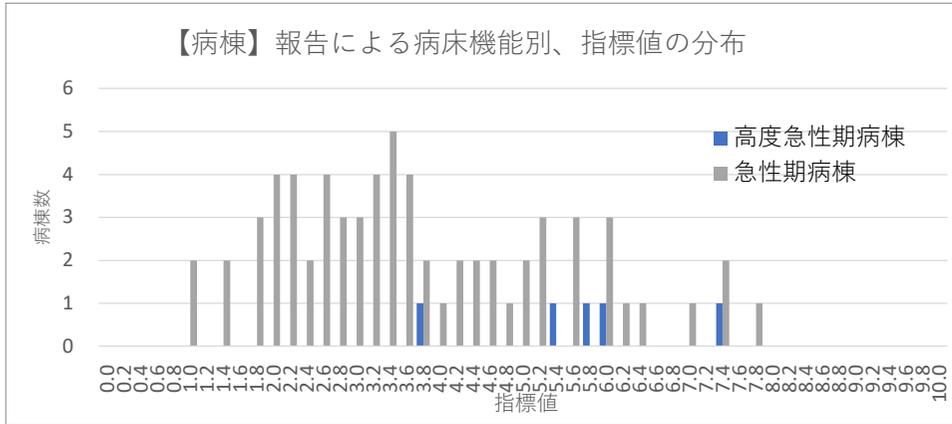
	3201	3202	3203	3204	3205	3206	3207	都道府県
二次医療圏 (新基準)	松江 5	雲南 0	出雲 5	大田 0	浜田 1	益田 2	隠岐 0	13
(R1に高度急性期として報告)	11	0	4	0	0	1	0	16
増減	-6	0	1	0	1	1	0	-3

高度急性期病床数、新基準と報告ベースの比較

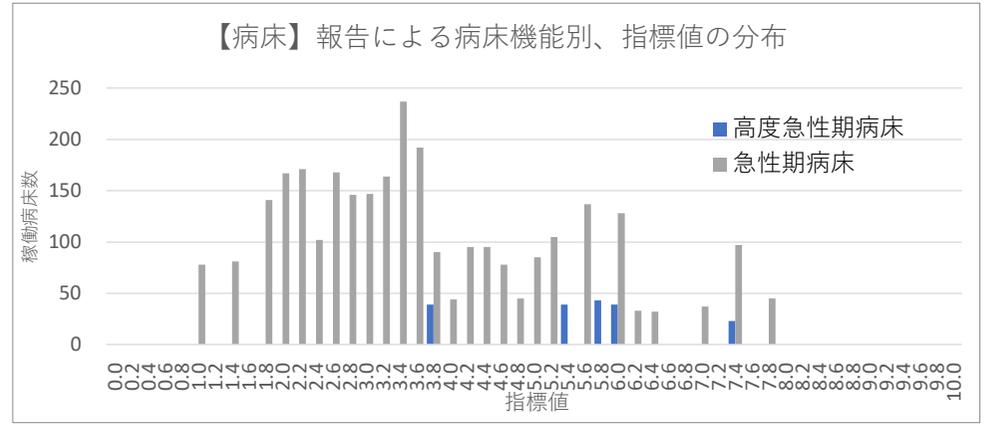
	3201	3202	3203	3204	3205	3206	3207	都道府県
二次医療圏 (新基準)	松江 162	雲南 0	出雲 190	大田 0	浜田 60	益田 79	隠岐 0	491
(R1に高度急性期として報告)	449	0	141	0	0	36	0	626
増減	-287	0	49	0	60	43	0	-135

例：沖縄県① 急性期一般入院料1(病棟名に救急, CUが含まれる病棟を除外する)指標値の閾値(暫定)=3.98

急性期一般入院料1をとって、病棟機能を高度急性期または急性期として報告している病棟



急性期一般入院料1をとって、病棟機能を高度急性期または急性期として報告している病床



高度急性期病棟の数、新基準と報告ベースの比較

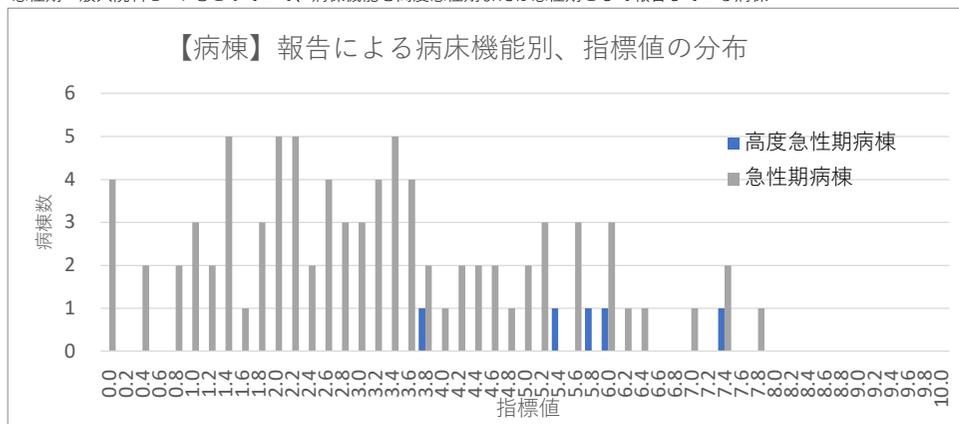
	4701	4702	4703	4704	4705	
二次医療圏	北部	中部	南部	宮古	八重山	
(新基準)	0	13	15	0	0	0
(R1に高度急性期として報告)	0	2	3	0	0	0
増減	0	11	12	0	0	0
						都道府県
						28
						5
						23

高度急性期病床数、新基準と報告ベースの比較

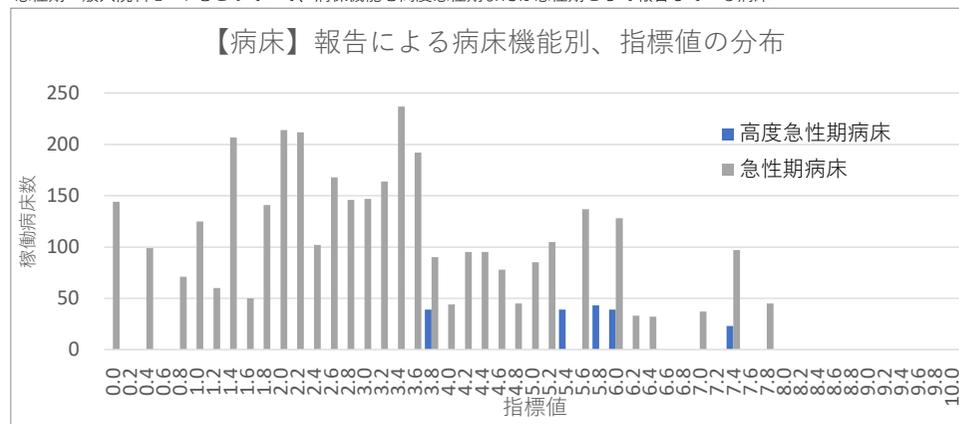
	4701	4702	4703	4704	4705	
二次医療圏	北部	中部	南部	宮古	八重山	
(新基準)	0	527	629	0	0	0
(R1に高度急性期として報告)	0	62	121	0	0	0
増減	0	465	508	0	0	0
						都道府県
						1,156
						183
						973

例：沖縄県② 急性期一般入院料1～7(病棟名に救急, CUが含まれる病棟を除外する) 指標値の閾値(暫定)=3.98

急性期一般入院料1～7をとって、病棟機能を高度急性期または急性期として報告している病棟



急性期一般入院料1～7をとって、病棟機能を高度急性期または急性期として報告している病床



高度急性期病棟の数、新基準と報告ベースの比較

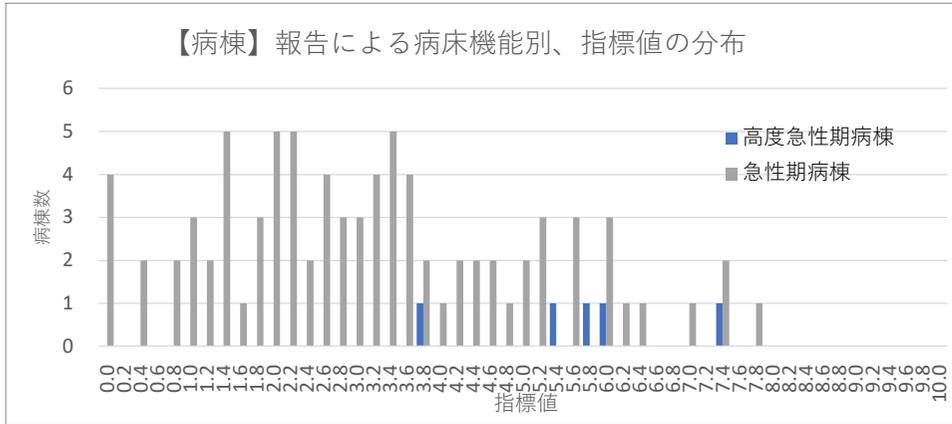
	4701	4702	4703	4704	4705	
二次医療圏	北部	中部	南部	宮古	八重山	
(新基準)	0	13	15	0	0	0
(R1に高度急性期として報告)	0	2	3	0	0	0
増減	0	11	12	0	0	0
						都道府県
						28
						5
						23

高度急性期病床数、新基準と報告ベースの比較

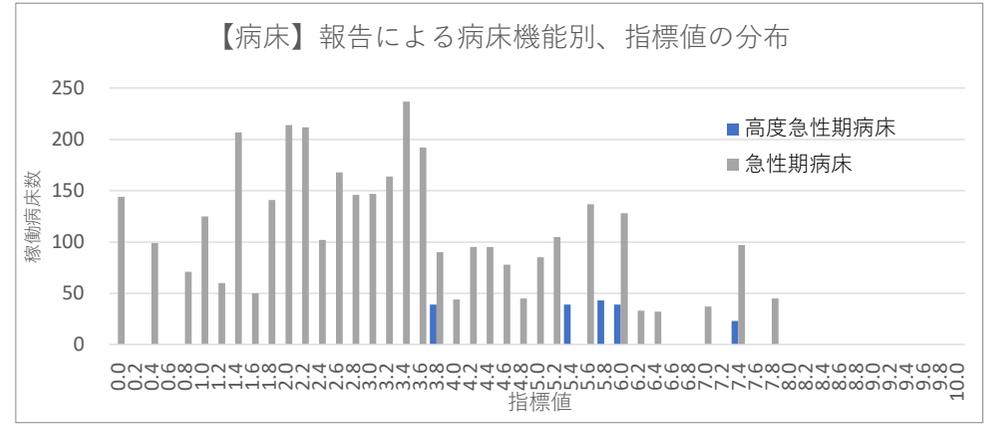
	4701	4702	4703	4704	4705	
二次医療圏	北部	中部	南部	宮古	八重山	
(新基準)	0	527	629	0	0	0
(R1に高度急性期として報告)	0	62	121	0	0	0
増減	0	465	508	0	0	0
						都道府県
						1,156
						183
						973

例：沖縄県③ 急性期一般入院料1～7(病棟名に救急, CUが含まれる病棟を除外しない) 指標値の閾値(暫定)=3.98

急性期一般入院料1～7をとって、病棟機能を高度急性期または急性期として報告している病棟



急性期一般入院料1～7をとって、病床機能を高度急性期または急性期として報告している病床



高度急性期病棟の数、新基準と報告ベースの比較

	4701	4702	4703	4704	4705	
二次医療圏	北部	中部	南部	宮古	八重山	
(新基準)	0	13	15	0	0	0
(R1に高度急性期として報告)	0	2	3	0	0	0
増減	0	11	12	0	0	0
						都道府県
						28
						5
						23

高度急性期病床数、新基準と報告ベースの比較

	4701	4702	4703	4704	4705	
二次医療圏	北部	中部	南部	宮古	八重山	
(新基準)	0	527	629	0	0	0
(R1に高度急性期として報告)	0	62	121	0	0	0
増減	0	465	508	0	0	0
						都道府県
						1,156
						183
						973